
無題詩 40

蟻塚つかっちゃん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無題詩40

【Nコード】

N7227Y

【作者名】

蟻塚つかっちゃん

【あらすじ】

アンタイトルポエムス40

ギャングに捧げた讚美歌を空中散歩でなくしてしまった、

町に溢れた日雇い娼婦に一発突っ込めば天を翔けるララララララ
気持ちのいい朝に白い液体どぼどぼ空から零れて世界は醜く、

都会の脱個性とアイポッドを食べてしまえよ大統領ケケケケケケ

わたくし「タオル一枚いくらですかバビロン先生？」

バビロン「いいえ、それは神経伝達物質さ」

どこにも生えてる苔下さいと猫は言うが私は庭まで走っていく、

電源コードへ伝わる脳波と電磁波は黙示録に焼かれたトトトトトト
ドナドナを歌いながらゴミの塊蹴飛ばして地獄を巡る、

紙媒体の電子ドラッグを飲み込めば耳から魔王現れたゴゴゴゴゴゴ

わたくし「魔王よ、地獄の沙汰も神次第？」

魔王「そりゃそうだろうよ、神は人を救う」

矛盾と螺旋と詭弁と大便、コントローラを握って世界征服、

空のDVDと勃起した陰茎をジューサーで混ぜればタタタタタタ
タタ

終わりを奏でる火炎が太陽プロミネンスから滲みだし、

無残な最期を焼き付けるだろう世界の終焉、世界のメッルルルル

わたくし「結局芥川賞って何だったんだ？」

芥川「俺の名前の売名行為さ、単なる新人賞さ」

拍手喝采、経済低迷、昏倒操作、セックス三昧、僕の涙はどこに消
えた？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7227y/>

無題詩 40

2011年11月21日17時23分発行